

# 震災に伴う電気ストーブからの出火

## 事故の概要

### 【事例①】

留守中の家で、電気ストーブ及び周辺を焼損する火災が発生した。

### 【事例②】

停電復旧後、電気ストーブから出火した。

## 事故の原因

### 【事例①】

東日本大震災による揺れによって、可燃物が電気ストーブの周囲に落下し、電源スイッチに触れて電源が入り、周辺可燃物に着火して、火災に至ったものです。

### 【事例②】

阪神・淡路大震災による揺れによって、使用中の電気ストーブの上にテレビが落下したため電気ストーブが転倒し、停電復旧後の通電時に発火したものです。



揺れによって可燃物が電気ストーブの周囲に落下して、可燃物に着火した事故の再現実験



## 事故防止のために

### 【日頃から注意すること】

- ◆ 使用しない電気製品の電源プラグはコンセントから抜いておく
- ◆ 電熱器具、燃焼機器の周囲に可燃物を置かない
- ◆ 家具、電気製品等は耐震グッズを用いて固定する

### 【揺れがおさまったあと注意すること】

- ◆ 使用していた電気製品は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ◆ 避難するときは、分電盤のブレーカーを切る
- ◆ 電源復旧後、通電する前に、電気製品に異常がないか確認する

